学校番号	３０２６

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　数学Ａ　（数研出版）						
副教材等	サクシードⅠ＋Ａ（解答付き）　（数研出版） スタディサプリ（デジタル教材：リクルート） サクシードⅠ＋Ａ完成ノート（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自律した学習能力を身につけることを大切に、授業を進めていきます。問題をただ解けるようにするだけでなく、なぜそうなるのか、なぜこの公式を使用するのか等を説明できる程度まで理解を深めることが目標です。粘り強く一緒に学習していきましょう。

２　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、論理的思考力、数学的技能・能力・思考力を身に付けることを目指す。
数学に対する広い視野をもつ。図形の性質、場合の数と確率、整数について基本的な概念や原理、法則を体系的に理解するとともに、教科書に書かれている数学がすべてではなく、数学とは身の回りに活用されているものだと深く理解する。
学習に対して自律した態度を身に着けることにより自らの意思で意欲的に学習できる素養を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学における基本的な概念をさまざまな方法で表現する方法を理解し、説明しようとしている。また、数学的な概念を他者に説明する際、数学的な概念を用いて効果的に説明することができる。	身の回りの事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。レポート課題等で、独自の視点から考察することができ、かつ数式や図を用いた数学的な表現が十分にできる。１つの問題に対し、複数の解答を示すことができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする。また、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする。自分の目標に対して、自分で計画を立て学習を進めることができる。 目の前の課題に対して（宿題）、ただこなすだけでなく自身の能力を伸ばすように積極的に取り組むことできる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	場合の数と確率	場合の数 確率 条件付き確率 期待値 頻度確率	a: 数学的な概念を他者に説明する際、数学的な概念を用いて効果的に説明することができる。 小テスト、期末試験 b: レポート課題等で、独自の視点から考察することができ、かつ数式や図を用いた数学的な表現が十分にできる。1つの問題に対し、複数の解答を示すことができる。 レポート課題、宿題、期末試験 c: 数学のよさを認識し数学を活用しようとする。また、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする。自分の目標に対して、自分で計画を立て学習を進めることができる。 宿題、レポート課題	小テスト 期末試験	レポート 課題、期末試験	宿題、レポート課題
2学期	図形の性質	初等幾何 円の重心・外心・内心 チェバ・メネラウスの定理 方べきの定理		小テスト 期末試験	レポート 課題、期末試験	宿題、レポート課題
3学期	数学と人間の活動	整数の約数や倍数、 ユークリッドの互除法 2進法		小テスト 期末試験	レポート 課題、期末試験	宿題、レポート課題

※　表中の観点について、a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度